



VIA Technologies, Inc.

531 Zhongzheng Road, 1F | Xindian Dist, New Taipei City 231 | Taiwan

Tel: +886-2-2218-1838 | Fax: +886-2-2218-8924 | www.viatech.com

VIA、VIA-AI スマートフォンドライバー支援アプリケーションのソースコードを GitHub にて公開 革新的な自動運転イノベーションの実現を促進

2019年9月26日 台湾・新北市- VIA Technologies, Inc.は、現地時間の9月26日、グローバル開発者コミュニティ向けに、GitHubにおいてVIA-AIソースコードとドキュメントを利用できるよう公開したことを発表いたしました。VIA-AIアプリケーションは、Androidスマートフォンを車両のCAN(コントロールエリアネットワーク)バスに接続することで、レベル2のドライバー支援機能の追加を可能にします。



「VIA-AIの使命は、すべての人々がテクノロジーにアクセスできることにより、ドライバー支援アプリケーションの開発を促進することです」と、VIA Technologies, Inc.の国際マーケティング担当VP、リチャード・ブラウンは語ります。「開発者やエンジニアスト、業界におけるパートナーと緊密に協力することで、革新的な自動運転イノベーションの創出を促進することを楽しみにしています」

VIA-AI ドライバーアシスタンスアプリケーション

VIA-AIは、定速走行・車間距離制御(ACC:Adaptive Cruise Control)、車線維持支援システム(LKAS:Lane Keeping Assistant System)、およびCANバス統合機能をサポートするオープンソースのドライバー支援アプリケーションです。最新のAndroidスマートフォンとハードウェアコネクタを使用するだけで、車両にあわせたドライバー支援機能を開発することが可能になります。

VIA-AIは、現世代の主力Androidデバイスとの互換性を保ち、HTC U11およびHTC U12+およびGoogle Pixel2スマートフォンにおいて、完全な機能の実現を検証済みであり、その他のスマートフォンについても、現在、評価を進めています。VIA-AIアプリケーションは、標準のオンボード診断ポート

VIA、VIA-AI スマートフォンドライバー支援アプリケーションのソースコードを GitHub にて公開 2/2

(OBD-II) とキリンコネクタ (comma.ai から入手可能) を使用して車両の CAN バスに接続します。VIA-AI アプリケーションをインストールすることで、車両のサブシステムに接続し、加速、ブレーキおよびステアリング機能を操作し、高速道路でレベル 2 のドライバー支援を実現します。

VIA-AI プラットフォームの詳細については、こちらをご覧ください: <http://viaai.com/>

VIA-AI に関するソースコード、ドキュメント、およびサポートは、下記から入手することができます。
<https://github.com/via-intelligent-vision/VIA-AI>

動作中の VIA-AI ドライバー支援アプリケーションのビデオについては、下記をご参照ください:
<https://youtu.be/NAkFJRXgz5s>

VIA Technologies, Inc.について

VIA Technologies, Inc.は、高度に統合された組み込み用プラットホームと、ビデオウォールやデジタル看板からヘルスケアや企業オートメーションまでにわたる M2M、IoT、そしてスマートシティアプリケーションの開発において国際的に主導的な役割を果たしています。本社を台湾・台北におき、VIA の国際的なネットワークはアメリカ、ヨーロッパ、そしてアジアのハイテクセンターを結び、顧客層は世界中の最先端のハイテク、通信、家電にまでわたっています。詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.viatech.com/>

お客様からのお問い合わせ先

VIA Technologies Japan 株式会社

メールアドレス: mktjp@viatech.co.jp

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ

Richard Brown (VIA Technologies, Inc. 国際マーケティング担当 VP)

メールアドレス : RIBrown@via.com.tw

HaNaRe PR Group (VIA Technologies, Inc. 日本広報代理)

メールアドレス : press@hanare-pr.jp

記者ならびに編集の方々へお願い: VIA はすべて大文字で表記してください。